

広報見聞録

1日警察官が玉川公園で街頭啓発を実施

～水仙まつりで「安全・安心どさんこ運動宣言」～

Koho - kenbunroku



5月12日（日）、水仙まつり当日、玉川公園で「安全・安心どさんこ運動」の街頭啓発が実施されました。

この運動は、北海道が提唱している「人、地域、社会の絆」を深めることによって犯罪を抑制しようという目的で行われています。

啓発セレモニーでは、せたな警察署長から北檜山幼稚園の園児4人に1日警察官の任命が行われました。

制服に身を包んだ子どもたちは、さっそくステージ上で元気よく「安全・安心どさんこ運動宣言」をし、玉川公園駐車場において街頭啓発運動を行いました。

街頭啓発では4人が、水仙まつりに来場されたお客さん1人1人に啓発資料を配り、1日警察官として立派に活躍していました。



編集後記

記念すべき道道北檜山大成線の開通式の取材に私も同行しました。しかし、30枚近く撮った写真の中で自分が納得した写真はわずか2、3枚程度、広報で使える写真は1枚もありませんでした。尾野さんの写真を見て、もっと上達しないとなと思いました。来月は、小学校での運動会の取材があるので、それまでに最近買ったデジカメで少しでも腕を磨きたいと思います。（兎島）

道道北檜山大成線の開通という歴史的なできごとで、テープカットの写真はさすがにビビります。やり直しがきかないでももんね。なんとか瞬間を逃さず撮影できて一安心。兎島くんは前段でいいこと言ってくれていますが、そう簡単には超えられないにはいきません（笑）。そんな私も写真は勉強中なので、超えられないように一緒に頑張ります。それと、亡くなつて100年になる「萩野吟子」さんの特集しました。吟子さんの功績といえば、女医第一号はもともと全国的に女性活動が有名です。そのことは掘り下るとたくさんあるもので、あらためて紹介できたらと思うてます。そんななか、ビックリしたのは、特集にも書いた、今の大河ドラマの登場人物と「ちよつと」つながりがあったこと。丹羽五郎さんも大河つなかりの話があるので、それも今後紹介できたらと思うてます。そんな歴史で分かれると面白いですよ。いつか、せたなを舞台に大河ドラマとか朝ドラとかやらないかな。せたなの人にはビックリしたら「じゃなくて何ですかね？」「わいい」とか「でえ」とか？（尾野）

